

2011（平成23）年4月8日

関係互助団体理事長（会長）様

全国教職員互助団体協議会

会長 久保田 桢 博

東日本大震災の災害見舞金の送金について

空前の東日本大震災から4週間が過ぎたとはいえ、未だに被害の全容も把握できず、大変ご多忙でもどかしい日々をお過ごしのことと心からお察し申し上げます。

さて、震災直後、全教互にできることといえばどうぞ災害見舞金を募ることであろうと、持ち回り理事会で判断し、全教互加盟各団体にお願いしてきましたところであります。各団体では年度末で予算執行的にも大変厳しい中で最大限の取り組みのしていただいたことを感謝しているところであります。

指定させていただいた期日までの入金の確認がすべてできましたので、災害に遭われた団体とも連絡も取らせていただきながら、送金することができました。

つきましてはこの災害見舞金が、地方公共団体との連携等によって被災された方々に広く行き届きますよう、改めてお願ひ申し上げます。

被災された地域では悲しみや苦しみが深く、まだまだ復興までの道のりは遙かに遠く、ご苦労が耐えることがないと思われます。しかし、必ず希望の光が射すことを信じ、全教互としても可能な限り引き続き支援していくことをお誓い申し上げると共に、重ねてお見舞い申し上げます。

宮城県教職員互助会 事務局長 様

災害見舞金の送金について

この度の、東日本大震災による被災について、改めて心よりお見舞い申し上げます。

さて、先日お知らせしましたとおり、全教互として災害見舞金の取り組みをし、各互助団体のご支援をいただきました結果、総額で 2,343万7千円を募ることができました。

つきましては、貴団体の指定する口座に、平成23年4月8日付で 919万8千円を振り込みましたので、お受け取りください。

皆様方の日々の災害復旧活動に対して敬意を表するとともに、今後の一日も早い被災地の復興を心より祈念しております。

全教互 事務局長 高橋 貞美